

大菩薩 禅堂 金剛寺
ビーチャーレイク、スタールート
リヴィングストン マノア、NY 1 2 7 5 8
電話 9 1 4 4 3 9-4 5 6 6

ニューヨーク禅堂 正法寺
2 2 3東6 7街
ニューヨーク、NY 1 0 0 2 1
電話 2 1 2 8 6 1-3 3 3 3

禅教団

新聞発表

1 9 8 2年 1 0月 1 9日

ニューヨーク禅教団の理事会で今日、島野タイ栄道老師は、大菩薩禅堂金剛寺とニューヨーク禅堂正法寺の創立者であり、初代住寺であると正式に布告しました。同時に千崎如幻と中川宗淵老師を名誉創立者とする旨布告しました。島野タイ栄道老師は中川宗淵老師の弟子で、1 9 7 2年 正式伝法を授けられました。

島野タイ栄道老師は、1 9 6 0年にアメリカへ渡りました。1 9 6 5年には、彼のニューヨークのアパートで小さな禅堂を開きました。ここに集まった少数の人々がその後1 9 6 8年に、東6 7街の古い馬車置き場を禅堂に改造して、やがてニューヨーク禅堂正法寺創立をもたらす原動力となり、5 0人の弟子が坐禅する道場となったのです。

1 9 7 1年の春には、栄道老師の僧伽の中より十分な援助がありニューヨークのウルスター地区に土地を購入いたしました。この地に、アメリカ唯一の禅僧院建築方式による寺が、1 9 7 6年7月4日、完成しました。アメリカの建築家、デイヴィッド ハンマーストロムは日本へ行き仏教寺院建築法を学び、彼の設計になる大菩薩禅堂建立の最終案に応用しました。

二人の名誉創立者、千崎如幻と中川宗淵老師との友情はアメリカの禅史において大切なことです。若き禅僧、千崎如幻は、1 9 0 5年、禅をアメリカへ伝えたいという志でやって参りました。しかしながら、小さな禅堂をロスアンゼルスに開く事が出来たのは1 9 3 1年のことでした。このとき、アメリカで、坐禅のために集まる事の出来る場所はただの二カ所でした。

1 9 3 4年、千崎如幻は、日本の大菩薩山で一人修行を続ける中川宗淵に手紙を送りました。このとき始まった二人の文通がやがて、1 9 4 9年、中川宗淵老師がアメリカを訪れることになる発端となったのでした。

千崎如幻と中川宗淵老師の友情は、禅弟子、島野タイ栄道老師にとって最も貴重な法縁でした。二人の友情が栄道老師の訪米を可能とし、大菩薩禅堂とニューヨーク禅堂設立となったのです。大菩薩禅堂の名は、中川宗淵老師が若き日修行した大菩薩山からきたものです。

三人の禅師の名誉において、禅教団はここで正式に、大菩薩禅堂金剛寺とニューヨーク禅堂正法寺の、全米のみならず、全世界すべての禅団体からの独立を宣言します。アメリカの禅団体では、日本の禅組織からの献金懇願があまりに頻繁で、我が理事会として独立宣言に踏み切らずにはすまない状態になりました。島野タイ栄道老師は、大菩薩禅堂とニューヨーク禅堂を禅弟子達が彼の最高の臨済の伝統を学ぶ事の出来る修行道場とすべく、独立を保つ積りです。